



秋竹小 学校だより

第102号 平成26年4月10日

タンポポにつまづく風のありにけり

## 全員集合で、始業式

8日(火)は、平成26年度の始業式でした。前日の入学式に続き、たいへんよいお天気の中、しかも、子どもたち全員が揃って始業式を行うことができました。もちろん、桜もまだまだきれいです。中庭の桜の前で集合写真を撮るクラスもありました。

着任式では、宮原校長先生はじめ、5名の新しくおみえになった先生のお話をうかがいました。続いて始業式では、校長先生より、「1学年ずつ進級したということは、優しくする学年が増えたということだよ。」というお話の後、『秋竹の三つの大切』についてのお話がありました。「ありがとうやごめんなさいも、大切なあいさつです。…お友達と仲よくしましょう…話をすることで、喜びは大きく、苦しみは小さくすることができます。三つの大切を忘れずに、148名の子どもたちと21名の教職員とで、素敵な秋竹小学校にしていきたいと思います。」

148名の子どもたちとご家族の皆さん、そして、私たち教職員が、『秋竹の三つの大切』を心に留めながら、子どもたちの成長を願いつつ、それぞれに頑張っていきたいと思います。



始業式翌日は、どの学級も係や当番などの組織作りを始めました。また、学級としての一日の流れや約束ごとの確認もしました。中には、机や椅子の高さ調節、傷みの激しいものの交換などから始まった学年もあります。

1年生の教室では、さっそく国語の教科書の持ち方、読むときの声の出し方についての学習が始まりました。

1年生はもちろん、他の学年のお子さんのおうちでも、学校での様子を話題に、夕食のテーブルを囲んでいただけるとよいなあと思います。



## 昨日から1年生下校

1年生の給食開始が17日のため、16日までは1年生単独で11時50分に下校します。例年、授業のない職員で下校の付添をしますが、人手不足もあり、いつも交通指導員さんや見守り隊の方のお力を借りています。

今年度も、18名と少ないのですが、5方向に分かれての下校となり、鳥居先方面を、指導員の飯田さんをお願いし、他の方面を職員と見守り隊の方で手分けして付き添いました。

子どもたちの安全を第一に、時には厳しい言葉もあるようですが、いつも安全な登下校のために頑張ってくださいっている見守り隊の方に、感謝したいと思います。



## 桜の木の下で

昨年は、入学式の時点ですでに大部分が散ってしまったさびしい桜でしたが、今年は、何とか始業式にもきれいな花を付けていました。そこで、どの学年も、集合写真を桜の木の下で撮りました。24日の授業参観の折には、見ていただくことができるかもしれません。お楽しみに。

## 欠席0

昨年度は、21回の欠席0日がありました。始業式、そしてその翌日と、欠席0が続きました。子どもたちみんなが、元気に登校してくれることを願っています。